

# かわむら **こども** クリニック NEWS

Volume 25 No 8

289号

平成29年 8月 5日

かわむらこどもクリニック 022-271-5255

HOME PAGE <http://www.kodomo-clinic.or.jp/>

## 郡和子仙台新市長

## 院長

皆さんの応援をいただき、お陰様で郡和子さんが新市長に当選しました。

市長選への立候補を受け、院長としては出来る限りの応援体制をとりました。なぜこんなにまで、郡さんを応援するのでしょうか。少しここで郡さんとのお付き合いについて紹介しましょう。



クリニックの待合室にずっと郡さんとのツーショットを飾ってあるのはご存知ですね。郡さんとのお付き合いは20年以上前に遡ります。当院が開業したのは平成5年ですが、院長は平成7年から宮城県教育委員会が企画する家庭教育充実事業

「すこやかさん こんにちは」の委員を務めました。事業の中にテレビ・ビデオ制作部があり、当時アナウンサーだった郡さんが司会を担当していました。その後部長となり年間6本のうち2本出演することになり、まずは講師とアナウンサーというお付き合いが始まったのです。当時アナウンサーだった郡さんの、講師から言葉を上手く引き出す能力は素晴らしいものです。

もう一つ感心したのは、タイムキープ（時間管理）でした。この番組はビデオ編集の予算がないため、カメラハ（カメラリハーサル）を通して1回だけやって、直後に本番の収録をするのです。我々講師は素人ですから時間感覚は持ち合わせていません。いくら講師が話が長くなるうと、終了10秒前には魔法のように終わってしまうのです。さすがプロだなと、当時からアナウンサーとしての能力を驚きをもって見ていたものでした。

当院は「お母さんの不安・心配の解消」を理念とし、CLINIC NEWS、ホームページ、育児サークル「お母さんクラブ」などの子育て支援活動を続けています。郡さんには育児サークルに参加し、子育てについて話をしてもらいました。またCLINIC NEWS200号記念特集号には、素敵なお祝いの言葉を寄せてくれました。その当時から子育て支援の良き理解者でした。



## 8月のお知らせ

### ・医師研修

2日、7日、22日  
ご迷惑をおかけするかもしれませんが、よろしくお祈りします。

### ・栄養育児相談

9、23日（水） 13:30～  
栄養士担当。無料



平成23年仙台市の推薦で「子ども若者育成・子育て支援功労者」内閣府特命担当大臣表彰を総理大臣官邸でいただきました。大臣とのツーショットを撮りたいとのワガママにも嫌な顔一つせず、細やかな気遣いのお陰で記念すべき写真を手に入れることができました。平成22年に仙台市医師会学術奨励賞をいただき新年会で表彰を受けた時にもお祝いをいただきました。



3年前仙台市医師会理事就任してからは、さらに会う機会が増えました。その度ごとにTwo Shotをとることが習慣になり、時にはおどけた素顔を見せてくれました。話をする度に子どもや保護者へ理解が深まっていくのを感じていました。そんな理由もあり医師会での推薦を決める時には、応援の意思を強く示す発言もしました。

2年前「未来を担う子どもたちのために」のテーマで、日本外来小児科学会年次集会会長を務めました。子どもは社会の宝であり、子どもを大切にしない国はいつか滅びると会長講演で述べたことが思い出されます。郡さんは選挙に際して7つの重点政策をあげました。政策は高齢者に偏りがちになりますが、3つは子どもたちに関わり合いの深いものです。いじめ問題、教育問題、加えて妊娠から育児まで連続して支援する「仙台版ネウボラ」。小児科医としての共感だけでなく、院長の役職とも重なります。



選挙戦初日の出陣式、最終日の街頭演説、マイク納めにも顔を出してきました。その模様も含め個人F.B.（4編）はもちろん、クリニックF.B. ページ（5編）にも掲載しました。さらには、動画も2本作成し1本はYouTubeにあげたので、今でも見ることができます。見てくれた人はおそらくは1万人を超えたはずなので、少しは投票に結びついたものと思っています。投票日には、19時過ぎから事務所に入って、勝利の瞬間にも立ち会いました。その都度写真や動画を撮影しF.B.にもあげたので、ご存知の方も多いに違いありません。

皆さんの力強い応援により、郡和子市長が誕生し、新しい仙台の一步が始まります。これを機に、さらに子どもたちに夢を与え、親御さんたちに安心を与える仙台市になることを願っています。郡さんなら、この思いを実現してくれると信じています。

選挙戦での応援ありがとうございました。これからも、さらなる応援をよろしくお願いいたします。



『子ども・子育て支援の都市仙台！ ネウボラを仙台に！！』

## 読者の広場

先月はわずか3通のメールだけでした。保育園の事業に関わるものなので、掲載は見合わせました。載せるものがないわけではなく、最近ではF.B.へのコメントをいただくことが多くなりました。時間的に許可を取れなかったので、Mail News登録の際に頂いたメールに、F.B.についての記載もあったので紹介します。

「いつも病院のFacebookで臨時休診等確認していました。先生個人のFacebookもこっそり覗いています！お忙しく活動されているのに疲れを感じさせない若々しさで！」

ここ数年、何度かかわむら先生にメールしようと下書き保存して送信出来ずでした。主に他の病院に行つての対応等や、心配事なのですが。。かわむら先生宛てにメールを打っていると冷静になり、改めて文章をみるとメチャクチャ過ぎてこれは送れない笑と。

勇気を出して初送信です笑。この場を借りてお礼だけ書かせて下さい。〇〇〇の耳の件では本当に感謝です。もっと早くかわむら先生に相談すればよかったとそればかりです。完治までは時間がかかりそうですが、私の不守材料はかなり減りました！〇〇〇の喉、〇〇〇の耳、〇〇の皮膚と心配事は尽きませんが、ずっと長く診ていただきたいです。

いつも診察、なによりの安心をありがとうございます。逆にかわむら先生お休みの時や帰省時に他の病院に行つてもここまで安心できなくなっている自分があります笑いいのか悪いのか……。明日から2週間程実家に帰省するのですが、子供達の体調が悪くならないよう祈るばかりです(TT)

メルマガ希望なのに長々と申し訳ありません！笑拙い文章でお恥ずかしいですが、これからも親子共々よろしくお願ひします。ご自愛下さいm(.\_.)m。

先月号にも「我が家は、かわむらこどもクリニックが休診だとどこに行つたらいいのかが本当に分かりません(笑)」がありました。今月号も同じような信頼を寄せてくれる嬉しいメールです。365日24時間診察はできません。ちゃんと頼れるクリニックがあるだけ幸せとを考えてください。

話は変わりますが、当院では2000年から学生実習を受け入れています。東北大学小児科実習の一部ですが、診療所の明るい雰囲気は学生たちにも好評です。実習には患者さんの協力も不可欠で、学生さんらはクリニックだけでなく、患者さんへの感謝も寄せられています。6月に実習した学生さんから素晴らしい感想をいただきました。こんな感想を頂けるのも皆さんのお陰なので、感謝の意味も込めて紹介します。

「昨日は大変充実した実習を経験させていただきまして本当にありがとうございました。

クリニック設立当初からの理念、そしてその理念を貫き常に子どもたちと親御さんの最善を考えて診療に当たられる先生の御姿に、目指すべき姿勢を見た思いであります。特に小児科医としての教育活動の中で、自らの存在について深く考え、明るい感謝の気持ちのこもった言葉が子どもたちから寄せられていること、またそれを取りこぼさずずっと大切にしておいで先生のまなざしにも感銘を受けました。

先生が成し遂げられてきたことやお言葉の端々に、子どもたちが健やかに、良い資質を身につけて育ってくれることを願う思いが滲んでいるように感じました。

また実習させていただきながらお父さん、お母さん方から先生に寄せられる信頼を強く感じ、このような先生の一貫した姿勢あってこそそのものなのであろうと納得しておりました。看護師、事務の方々、薬局の方々にも暖かく丁寧なご指導をいただき、小児科での診療のさまざまな側面を見せていただくことができました。子どもたちと触れ合う機会も多く、とても楽しい実習でした。

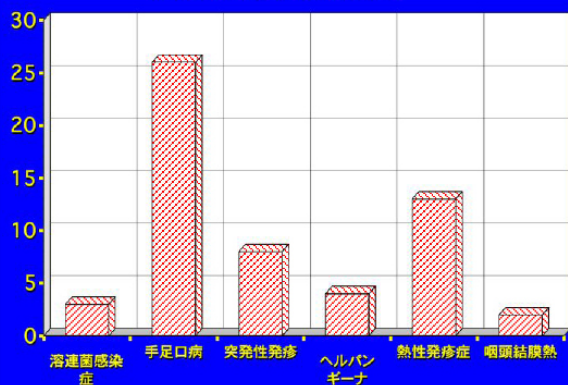
まずは国試に合格し、一人でも多くの人に学んだことを還元できるよう励んでいきたいと思ひます。

本当にありがとうございました。」

この学生さんの素晴らしい感想には理由があります。実は重い病気に罹患した患者さんのお母さんとたまたま話す機会があったことです。その母親からメッセージをもらったので紹介します。「先日は、実習生の方との交流する場を作って頂きありがとうございました。3年前の2月6日は忘れられません。先生の迅速な診察、病院との連携体制。娘と私たち家族に寄り添って下さったことは、一生忘れません。実習生の方にはうまく説明出来なかったのですが……。先生の感謝の気持ちはたくさん伝えさせてもらいました。先生との出会いは、かけがいのないものです。これからも娘と息子の成長を共に見守って頂きたいです。いつも感謝しています。」こんなエピソードのお陰です。ありがとう(^-^)/

**夏季休暇のお知らせ** 8月11日(金)～15日(火)ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。詳細は院内掲示をご覧ください。薬の投与期間については、休みを考えて対応します。遠慮なくお申し出下さい。

### 7月の感染症の集計



手足口病(QRコードを)が増加。それ以外に夏カゼと称される咽頭結膜熱(プール熱)、ヘルパンギーナも見られます。手足口病が全国的に増えて、宮城県では警報開始基準を超えました。



### Mail News, Facebook の紹介

Mail News は、580人を越えるお母さんが登録。右のQRコードから登録できます。件名を「登録希望」とし、登録者の名前とお子さんの名前を記載し送信してください。



MailNews

Facebook

最新情報はFBを見てください。

Mail Newsが届かない場合はkodomo-clinic.or.jpをドメイン指定して下さい。不明な点は受付まで問い合わせ下さい。

### 編集後記

20年以上もお付き合いがある郡さんが市長になることができました。ある意味、自分のことのように喜んでいました。私が人生をかけて取り組んできた子ども・子育て支援。この理想が少しでも近づいてきた気がします。先月号に「人生の一番の宝は、人との出会いです。」と書きました。郡和子さんとの出会いも宝です。その宝もまた大切にしていきたいものです。



**K's clinic**

**麻疹風疹ゼロ作戦キャンペーン 『1才のお誕生日に麻しん風しん混合ワクチンを』**  
『お母さんクラブ』現在会員を募集中です。参加希望は受付まで。！！